



<http://www.yamato-rc.org/>

鎌倉市の海岸3カ所の命名権を購入した菓子製造業の豊島屋が、海岸の名前をそのままにする方針を発表した。豊島屋は鎌倉のお土産の定番、「鳩サブレ」を製造する企業だ。同社が名前を募集したところ、「そのままがいい」という意見が多かったという。同社の発表によると、由比ガ浜は「由比ガ浜海水浴場」、材木座は「材木座海水浴場」、腰越は「腰越海水浴場」。それぞれ最も多くの応募があり、長年地元で親しまれた名称がそのまま生かされる形となった。

お祝いの方々



ご本人のお誕生日
松川健治 会員



ご夫人のお誕生日
伊藤彦二 会員 丸茂清和 会員



出席委員会



出席委員会委員長
眞鍋藤正 委員長

委員会報告

副幹事 伊藤健司 会員 / 委員会方針提出の件
次年度青少年奉仕委員会 松川健治 会員 / 例会後、お時間のある方はお残り下さい。



魚に似たデザート
相原会員より投稿。

スマイルBOX

本日 ¥7,000 累計 ¥511,400

- ◆会長 富岡弘文 会員 / 古木さんのテニスクラブがオープンした時、メンバーで桜の苗木を植えて、自分の名前を下げました。38年経って数本を伐採したので、薪ストーブ用に切り出しました。太い切り株に感慨無量です。
- ◆副幹事 伊藤健司 会員 / きれいなお花が咲いていましたので。
- ◆宮東悠 会員 / 川本会員の卓話を楽しみにしています。
- ◆伊藤彦二 会員 / 妻の誕生日を祝って頂きありがとうございます。
- ◆松川健治 会員 / お誕生日のお祝いありがとうございます。昨日、おじいちゃん、無事ワクチン接種をおえました。
- ◆花岡淳子 会員 / 吉岡 会員、先週のマイロータリーへの登録作業、お世話になりました。10ヶ月の孫を、あやして下さりながらのご指導には深く感謝しております。
- ◆丸茂清和 会員 / 今日は妻のお誕生日のお祝いありがとうございました。妻の喜ぶ顔が楽しみです。

今後の情報	日付	時間	回数	プログラム内容
	6月 1日 (火)	12:30	2744	会員卓話
	6月 8日 (火)	12:30	2745	第8回クラブフォーラム「絵画コンクールに備えて」
	6月 15日 (火)	12:30	2746	「1年を終えて」
	6月 22日 (火)	12:30	2747	「1年を終えて」

例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名
5月 11日	33(7)	前々回	28	90.32	3 川本、引田、丸茂
5月 18日	33(7)	前回	28	93.33	2 森川、引田
5月 25日	33(7)	本日			



Since 1962 RI第2780地区 第6グループ

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

<http://www.yamato-rc.org/>



【大和ロータリークラブ活動方針： 職業に、人生にロータリーを活用しよう】

例会場 / 北京飯店 4F : 会長 / 富岡 弘文 幹事 / 三浦 高義
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分 : 会長エレクト / 本田 誠一 副幹事 / 伊藤 健司
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第 2742 回 2021 年 5 月 18 日(火)

司 会 / 山田己智恵
 齊 唱 / 我らの生業
 S. L. / 松川健治
 ゲスト / なし
 ビジター / なし

会長の時間

富岡弘文 会長

例年よりも3週間早く梅雨入りした地域があるとか、今日も天気ですっきりしません。日々の暮らしもすっきりしない状態が、既に一年を超えています。大和クラブの皆さんは、感染対策に注意しつつも、今日もお元気で素晴らしいです。有意義な時間を過ごして頂けたらと願います。

ところで、ロータリーの素晴らしさの一つが、堂々と正論を戦わせることができることだと思います。お互いがロータリアンであるという信頼関係があるので、たとえ、意見や信条が違って議論が白熱したとしても、ひとたび議論を離れば、友情を確認できるという事です。

今日は川本医師の卓話です。それぞれの職業経験や思考から、尖がった話を互いに披露しあいたいものだと期待しています。

制度や行政への意見を披露しあう。世間に忖度しない議論こそが「クラブ」という集まりの真骨頂です。先日の大河ドラマで、渋沢栄一が仕官にあたり、徳川慶喜に対して分不相応な進言をしていました。農民が殿様に向かって「徳川はとっくに死に体だ」と正論をぶつける姿に驚きました。

翻って我々現代人は、目下コロナウイルスとの戦争中であり、明治維新や戦後のように日本をどうするのかと言った「グランドデザイン」的な改革思考が急務なのだと思います。危機に対する対応が機能しないまま、縦割りで場当たりのな対処療法。我慢していれば危機が去るかのようです。制度と対策は後進国。国民性だけで保たれている危機管理です。

制度とは法律のことです。私は毎年改正される税法対応が仕事ですが、税法にも印紙税法のように時代に合わないものもあります。一方、民法ではナポレオン法典から進化が無いのかのような理不尽にも出会います。マイナンバー制度の体たらくも失笑ものです。経済に対して政治が情けないと言われる所以です。

コロナ禍のような危機管理の時代に直面して、「制度」の根っこの法律の化石化が様々な現場の制度を「いま」に適合させられない原因なのではないかと言うのが私の感想。もう、どうにもすっきりしないのです。

幹事報告

三浦高義 幹事

【幹事報告】・5/25(火)例会に米山奨学生 アナスタシアさん出席です。
 【配付物】・次第・週報・第9回理事会議事録・第2回期前理事会議事録・ガバナー月信
 【回覧】・8月21日(土)すだての出欠確認

ZOOMで例会に出席

当クラブではZOOMを利用して例会に出席する事が可能です。その際にメールアドレスが必要になりますので、事務局、幹事にお伝えください。5月18日は古川会員、増会員の2名がZOOMを利用して例会に出席されました。

川本龍成会員による卓話

災害医療

- ・東日本大震災
- ・パリ多発テロ
- ・企業文化

について経験と職業観点からお話し頂きました。



4/6(水)

23時麹町本部到着。説明後第29班として出発。

4/7(木)

6時ごろ、商工会議所について仙台徳洲会病院到着。ER当直。日中は比較的平穏。数台の救急車、何れも軽傷。2時半ごろ、大震災後最大の余震。M7.4、仙台で震度6強あり。外来看護師でパニックになる人もいた。非常電源に切り替わるも、一部ICU、病棟で切り替わり不具合あり、呼吸器、モニター等の注意が必要であった。再び一部断水になったため、バケツなどに給水するなど、迅速な対応が見られた。直後より救急車は3時ごろまでに10台以上は来た。ガラスで切ったなど主に外傷が多かった。2時ごろよりリハビリ室で緊急ミーティング。その後は比較的落ち着いていた。酩酊したDrもいた。壁が少し崩れた。



壁に残る爪痕、折曲がったエレベーターのドア



本吉病院



ミーティングの様子



本吉病院に外科医がいないため変更となった。前日の余震のため自動車道は封鎖されていた。コンビニやお店は閉まっていた。10時45分本吉病院に到着。午前、午後の外来および巡回。24時間体制で外来診療を行った。もともと40床ほどの入院施設が2階にあったが、震災のため外来、事務なども2階に上げた。レントゲンは自衛隊が野外で設置。看護師のなかでは耐震性や震災の恐怖などから1階への移動や、病院での勤務を嫌がる方もいた。リハビリ室で寝泊まりをしていたが、食事、水、寝袋など物品は潤沢であり、事務長から本部に連絡すればタイムリーに物品は届く。生活面での不自由は特に感じなかった。夕方になると、炊き出し(4/8はリゾットとパンネ)や、お酒などあり、にぎやかであった。ライフラインの状況は電気は通じているが、当分は断水のような状態。ガスは不明であった。トイレは野外に設置。シャワーはない。

一日二回行われるミーティングでは26か所の避難所や病院、公民館に約30団体が集まっている。会場には物資があり、ほぼ自由に薬品や物品が調達できる。現時点で本吉病院には事実上トップ不在のため、責任の問題や、具体的に死亡診断書などの所在が不明であったが、畠山次長というかたが本吉の管理者に相当するようであった。また気仙沼市立病院の分院という形式をとるという意見もあった。病院では1階の大掃除を行った。ボランティアが大勢参加した。中学生たちもいた。外来は230人ほどと非常に混雑するも、定期処方がほとんど。ときどき看護師さんが漬物や干しりんごなど持ってきてくれる。

外来は比較的落ち着いている。午前中は消防団約80名が川からポンプ車6台で給水し清掃。1階は同様に泥や藁、車のがれきなど個人で対処できる状態ではない。午後は老健施設の春園園を訪問。今後東名厚木病院への引き継ぎ。50人ほどの施設に114名収容し看護師は4名で働いている。発熱や食思不振など転院になりそうな患者も数名見られた。看護師が16名で日勤が6名の夜勤2名体制で概ね週休2日の休みがとれている。ただ家が全壊や親族が不明など、かかえている課題は大きい。



津波の高さを感じた堤防



心が癒された桜の木



感謝を伝えるおばあちゃん



避難所の様子



各所から来られた先生の方たちと

4/11(月)

最終日、11時ごろまで外来やって集合。月曜日で非常に混雑していた。阪神大震災も経験しており、東日本震災後も数日ほど勤務したが、疲れてしまったよう。3/14からTMATが介入。患者の評判は見捨てたとか、昔賄賂をもらっていたとか印象はよくない。ゆっくり話を聞いてあげられなかった先生とNsは言っていたが、自分にも当てはまるようで、何も言えなかった。Nsは責めている印象はなく仕方ないといった評価であった。もう一人の先生はうつ病で院長の負担も大きかったのかもしれない。何れにせよ病院機能は崩壊したのだろう。看護師たちはよく頑張っている。夜のミーティングで思い出し泣くひとや、町を愛し復興を期待するひとなど様々であった。帰りの自動車道は問題なく、2時間ほどで商工会議所について仙台徳洲会に到着。久しぶりのリシャワー。老健でおじいちゃんたちがシャワーするもお構いなし。2時過ぎに商工会議所から東京へ。天気は雨模様。車中17時ごろ福島で震度6弱の余震あるも、体感なし。その後、東北道は封鎖されたよう。危うく引き返すところであった。車中で南三陸組み、仙台徳洲会組みからいろいろな話を聞く。南三陸では水道、電気が通らず。ホテルの従業員の宿舎で寝泊まりしていたよう。朝食はおいしいらしい。布袋や清原、千代の富士が炊き出しにきた。途中那須で休憩など挟み、19時過ぎに東京駅到着。雨は降っている。

災害の要点

- ・災害対策は訓練がすべて
- ・「常に最悪に備える(Prepare for the worst!)」
- ・「悲観的に準備して楽観的に対処する」
- ・電気1週間、水道1か月、ガス2か月

事業継続計画(BCP)

- BCP(Business Continuity Planning)
- 災害や有事に備え、被害を最小限にして事業を継続する対策
- リスクマネジメントの一環

災害の要点

- ・災害対策は訓練がすべて
- ・「常に最悪に備える(Prepare for the worst!)」
- ・「悲観的に準備して楽観的に対処する」
- ・電気1週間、水道1か月、ガス2か月

教訓

- ・根拠のない楽観
- ・国家が希望的観測で最悪に備えていない
- ・自ら備える



21時30分パリ郊外の競技場State de Franceで爆発、20分以内にパリ市内4か所で銃撃、3か所で爆発が起こった。パリ公立病院連合APHPが22時34分(攻撃のわずか1時間後!!)に「white plan」を発動 40病院、10万人の医療者、22000ベッド、200の手術室を確保 24時間以内に緊急手術はすべて終了129名、即死302名の外傷患者の死亡率はわずか1%(4名) 24時間以内に緊急手術はすべて終了協調性の欠如はなく、限界にもならなかった巨大連合でもスピードと優秀性を兼ね備えるさらに謙虚に学習し理解し続ける 協調性の欠如はなく、限界にもならなかった巨大連合でもスピードと優秀性を兼ね備えるさらに謙虚に学習し理解し続ける

要点

- リーダーシップとコミュニケーション
- 円滑(fluid)で協調的(harmonious)である
- 自発性(spontaneity)とプロフェッショナリズム(professionalism)